継続事業

助成事業を活用して 木次線で遠足に行こう！

ガタン、ゴトン、木次線で遠足。
子どもたちの思い出の１ページに木次線を。

対象となる経費や条件など

【対象経費】

木次線の乗車を含む行程のＪＲ運賃

【条件】

・木次線沿線の高等専門学校、高等学校、中学校、小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、保育所及び認定こども園の先生、児童及び生徒の皆さんが、木次線を利用して実施する遠足や部活動などの学校行事で、列車利用する乗車費用（運賃）を助成します。

助成金額など

【助成金額】

令和３年度より

ＪＲ木次線を利用した場合の（トロッコ列車等指定席券は除く）運賃の全額を助成します。

【対象経費】

・ＪＲ木次線を利用した場合の（指定券料は除く）運賃が対象です。
※団体割引を適用した場合は割引後の運賃が対象です。
※他のＪＲ路線と併用で利用した場合はＪＲ木次線の区間のみの運賃が対象です。

事業の詳しい内容や
申請様式のダウンロードは
コチラ▸

裏面にその他の助成制度の紹介やお問い合わせ先を記載しています。

木次線（きすきせん）に乗ってみんなで遠足（えんそく）

宍道（しんじ）
南宍道（みなみしんじ）
加茂中（かもなか）
幡屋（はたや）
出雲大東（いずもだいとう）
南大東（みなみだいとう）
き❤（きすき）
日登（ひのぼり）
下久野（しもくの）
出雲八代（いずもやしろ）
出雲三成（いずもみなり）
亀嵩（かめだけ）
出雲横田（いずもよこた）
八川（やかわ）
出雲坂根（いずもさかね）
三井野原（みいのはら）
油木（ゆき）
備後落合（びんごおちあい）

助成を活用して木次線で思い出づくりをしませんか？

子ども 20人・先生（引率）4 人のグループで利用した場合の例

A駅（○○えき） 木次線 B駅（○○えき）
子ども 1人 330円
先　生 1人 660円

施設など

B駅（○○えき） 木次線 A駅（○○えき）
子ども 1人 330円
先　生 1人 660円

【通常】
ＪＲ　子ども　（３３０円＋３３０円）×２０＝１３，２００円
　　先　生　（６６０円＋６６０円）×　４＝　５，２８０円

合計 18,480 円

【補助金を利用した場合】
ＪＲ　　全額補助

合計　０円！！

トロッコ列車や山陰本線、貸切バスなどを組み合わせて利用される場合は、新規事業のご利用がおすすめです！
（新規事業チラシ　木次線で GO！をご覧ください）

みなり遊園地
出雲三成（いずもみなり）からバスで５分

心の駅　陽だまりの丘
木次（きすき）からバスで 10 分

宍道ふるさと森林公園
宍道（しんじ）からバスで 10 分

時刻・運賃はコチラ
ＪＲおでかけネット▸

実施主体・お問合せ先

木次線利活用推進協議会事務局
○雲南市うんなん暮らし推進課内（〒699-1392　雲南市木次町里方 521-1）
☎0854-40-1014　／　✉kisuki-line@city.unnan.shimane.jp
○奥出雲町地域づくり推進課内（〒699-1592　仁多郡奥出雲町三成 358-1）
☎0854-54-2524

検索　木次線利活用推進協議会
▲インターネットで検索！！

もっとつながる木次線